

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 MC減力液セリウム
 会社名 マコト化学工業株式会社
 住所 東京都大田区北千束2丁目9-2
 担当者 技術部 石橋 秀元
 電話番号 03-3782-5992
 FAX番号 03-5751-3052
 緊急連絡先 同上
 整理番号MCセリウム

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	金属腐食性物質	: 区分1
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	: 区分外
	皮膚腐食性・刺激性	: 区分2
	目刺激性	: 区分2

※記載がないものは、分類対象外または分類できない。

<GHSラベル要素>

絵表示



注意喚起語 警告

危険有害性情報

金属腐食のおそれ

皮膚刺激

目の刺激

注意書き

「安全対策」

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

取り扱い後は良く手を洗うこと。

「救急措置」

眼に入った場合、清浄な水で注意深く十分に洗う。

皮膚に付着した場合、汚染された衣服を脱ぎ、皮膚を多量の水

と石鹼で洗うこと。

人体に異常を感じたら、必ず医師の手当てを受けること。

(眼、皮膚)

「保管」

直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。

「廃棄」

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品／混合物の区別：混合物

製品の化学特性に関する情報

成分

成分名	含有量 (%)	CAS No.	官報公示整理番号
硫酸第二セリウム	1 ～ 25	13590-82-4	(1)-629
硫酸※	1 ～ 5	7664-93-9	(1)-430
水	75 ～ 99	7732-18-5	

※：安衛法通知対象物質

4. 応急措置

- 吸入した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移し、医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付いた場合：汚染した衣服を脱ぎ、触れた部位を多量の水及び石鹼で洗い流す。
- 目に入った場合：直ちに清浄水で15分間以上洗眼し、眼科医の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。医師の手当てを受ける

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：粉末消火、二酸化炭素、一般の泡消火剤
- 使ってはならない消火剤：なし
- 消火を行う者の保護：消火作業の際は、状況に応じて適切な保護具を着用する

6. 漏出時の措置

- 人体に対する予防措置
- 保護具及び緊急時措置：直ちに全ての方向に適切な距離を漏洩距離区域として隔離する。関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
風上に留まる。低地から離れる。
- 環境に対する注意事項：環境中に放置してはならない。
河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意

- 回収・中和
- する。
- : 少量の場合、乾燥土、砂や不活性吸収剤で吸収し、あるいは覆って密閉出来る空容器に回収する。
- 大量の場合、盛り土で囲って流出を防止する。
- 漏洩場所を大量の水で洗い流す

7. 取扱い及び保管上の注意

- 技術的対策 : 取り扱い者の暴露防止
取り扱ったあと手を洗うこと
- 安全取り扱い注意事項 : 項取り扱う前に全ての安全注意を読み理解する。
必要な個人用保護具を使用する。
- 配合禁忌等、安全な適切な保管条件 : 容器は密閉して換気の良い冷所で保管すること。
容器は直射日光や火気を避けること。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度および許容濃度
- 日本産業衛生学会 : 硫酸 Ceiling 1mg/m³
- ACGIH : 硫酸 TWA 0.2mg/m³
- 設備対策 換気を充分に行う。近くに水道及び洗眼設備を設ける
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 適切な空気呼吸器を着用する。
- 手の保護具 : 保護手袋を着用する。
- 眼の保護具 : 眼の保護具を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 防火服は限られた防護をするに過ぎない。
- 衛生対策 : 目に入らないようにする。皮膚に触れないようにする

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态 : 形状無色橙色液体
- 臭気 : ほぼ無臭
- 引火点 : 引火性はない
- pH値 : 1.0 >
- 自然発火温度 : 自然発火しない
- 爆発範囲 : 該当せず
- 比重 : 1.1-1.2(20℃)
- 溶解性水に対する溶解性 : 可溶

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取り扱い条件において安定である。
反応性	: 塩素系又は強アルカリと接触すると有害な刺激性ガスを発生する恐れ
避けるべき物質	: 塩素系漂白剤又は強アルカリ。
危険有害な分解生成物	: アンモニア、硫黄酸化物。

11. 有害性情報

急性毒性	: 経口 LD50 ラット > 2000mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	: 強度の刺激性。
目刺激性	: 軽度の刺激性

12. 環境影響情報

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与えるおそれがあるので、取り扱いに注意する。特に製品洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

土壌中の移動性	: 情報なし
生態蓄積性	: 情報なし
その他の有害影響	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 本製品を未使用のまま廃棄する場合（又は使用途中で廃棄する場合）は特別管理産業廃棄物に該当する。処理を委託する場合は特別管理産業廃棄物処分業の認可を受けた業者へマニフェストを添えて委託する
廃棄時に該当する法規	廃棄物処理法 : 特別管理産業廃棄物（廃酸）又は産業廃棄物（廃酸） 水質汚濁防止法 : 生活環境項目 下水道法 : 下水の排除の制限

14. 輸送上の注意

貯蔵温度	: 常温
貯蔵圧力	: 常圧
取扱いおよび保管上の注意を参考のこと	

15. 適用法令

消防法	: 該当せず
労働安全衛生法	: 通知対象物質（硫酸）
毒物及び劇物取締法	: 該当せず
PRTR法	: 該当せず

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。また、新しい知見の発表により内容に変更が生じることがあります。なお、含有量、物理的及び化学的性質等の数値は保証値ではありません。

また、記載事項は通常の見扱いを対象としたものですので、特別な見扱いをするなどの場合はこの点にご配慮をお願いいたします。

参考文献

- (1) 日本工業規格：化学物質等安全データシート（MSDS）－Z 7 2 5 0：2 0 0 5（2005）
- (2) 社団法人日本化学工業協会：GHS対応ガイドライン（平成18年）
- (3) 独立行政法人製品評価技術基盤機構：GHS分類結果データベース